

平成19年度 実践道場「川上から川下まで」
 ~ 木材・造園資材の育成・管理と流通および加工技術を学ぶ ~

日時	研修先（研修順）	研修の概要
5月24日 (木)	H邸：庭園 ＜富山市吉倉＞	本学院・環境職藝科の実習教材としての個人庭園を見学し、周辺環境と作庭コンセプトおよび設計と施工(実習)の関係を学ぶ。
	チューモク株式会社：木材製品部・建材部 ＜南砺市田中＞	県内有数の木材総合企業の方考え方を知り、併せて構造用木材の製材技術・加工・販売やチップ工場の実際について学ぶ。
	チューモク株式会社：パークケミカル部 ＜南砺市立野原＞	質量共に日本有数の近代的パーク堆肥工場において、樹皮堆肥製造工程の実際を学ぶ。
	チューモク株式会社：プレカット事業部 ＜南砺市前田＞	最新鋭のプレカットシステムのライン構成、加工技術、部材販売の実際について学ぶ。
	吉田農園植木市場株式会社 ＜小矢部市水島＞	全国から入荷する北陸最大の造園資材セリ市場において、造園用樹木の種類と栽培実態及びセリの方法などについて学ぶ。
	富山県林業技術センター：木材試験場 ＜射水市黒河新＞	木材の利用状況、木材加工・木造建築技術の試験・研究および先端技術開発の実際について、新しく整備された試験場で学ぶ。
6月 8日 (金)	婦負森林組合：造林現場 ＜富山市割山＞	森林および樹木の生育現場を直接見学し、森林・樹木の育成・管理や森林の公益的機能などについて学ぶ。
	婦負森林組合：木材加工センター ＜富山市八尾町城生＞	県産材の製材加工や高周波減圧乾燥など、地域材の付加価値を高める技術について見学して学ぶ。
	富山県中央植物園 ＜富山市婦中町上轡田＞	世界の植物を一同に栽培・管理する日本国内でも有数の植物園で、様々な植物が環境に適応して生きる実際を見学研修する。
	富山県中央植物園：ドリアスホール ＜富山市婦中町上轡田＞	本学院・建築職藝科の実習教材のドリアスホールについて、その木組みによる伝統構法及び県産杉材の色々な使い方を学ぶ。
	富山県林業技術センター：林業試験場 ＜立山町吉峰＞	林業に関する最先端技術や林産物の研究について、樹木に関する専門植物園である樹木園を巡回しながら実地に学ぶ。
	富山県林業カレッジ ＜立山町吉峰＞	林業生産の意義と富山県における人材養成について知り、併せて高性能機械化について学ぶ。
	立山山麓森林組合：木材加工場 ＜立山町下田＞	間伐材等の小径木丸棒加工と、防腐剤が加圧注入された土木・庭園・建築用の各部材の生産状況を学ぶ。
6月26日 (火)	田園住宅開ヶ丘・職藝学院開ヶ丘キャンパス ＜富山市開ヶ丘＞	新集落「田園住宅開ヶ丘」を見学し、これからの住宅づくり・街づくりを学び、景観づくりの中で隣接の職藝学院との関りを考える。
	富山産業株式会社 ＜射水市堀江＞	富山新港における北洋材を中心とする外材の荷下ろし・皮剥ぎと陸上貯木およびその管理について学ぶ。
	株式会社石甚 ＜射水市七美＞	県内有数の大型製材工場において、北洋材の水面貯木状況を学び、併せてその小割製材品の量産や乾燥状況を学ぶ。
	ラミネートラボ株式会社 ＜富山市草島＞	米松や北洋材ラミナなどによる大断面集成材の製造と施工の流れを知り、その加工技術と流通・販売の実際について学ぶ。
	富山県森林組合連合会：林産物流通センター ＜富山市八町＞	県産材などのセリによる原木価格の決まり方、及びそれら原木や製品販売等の流通の実際について学ぶ。